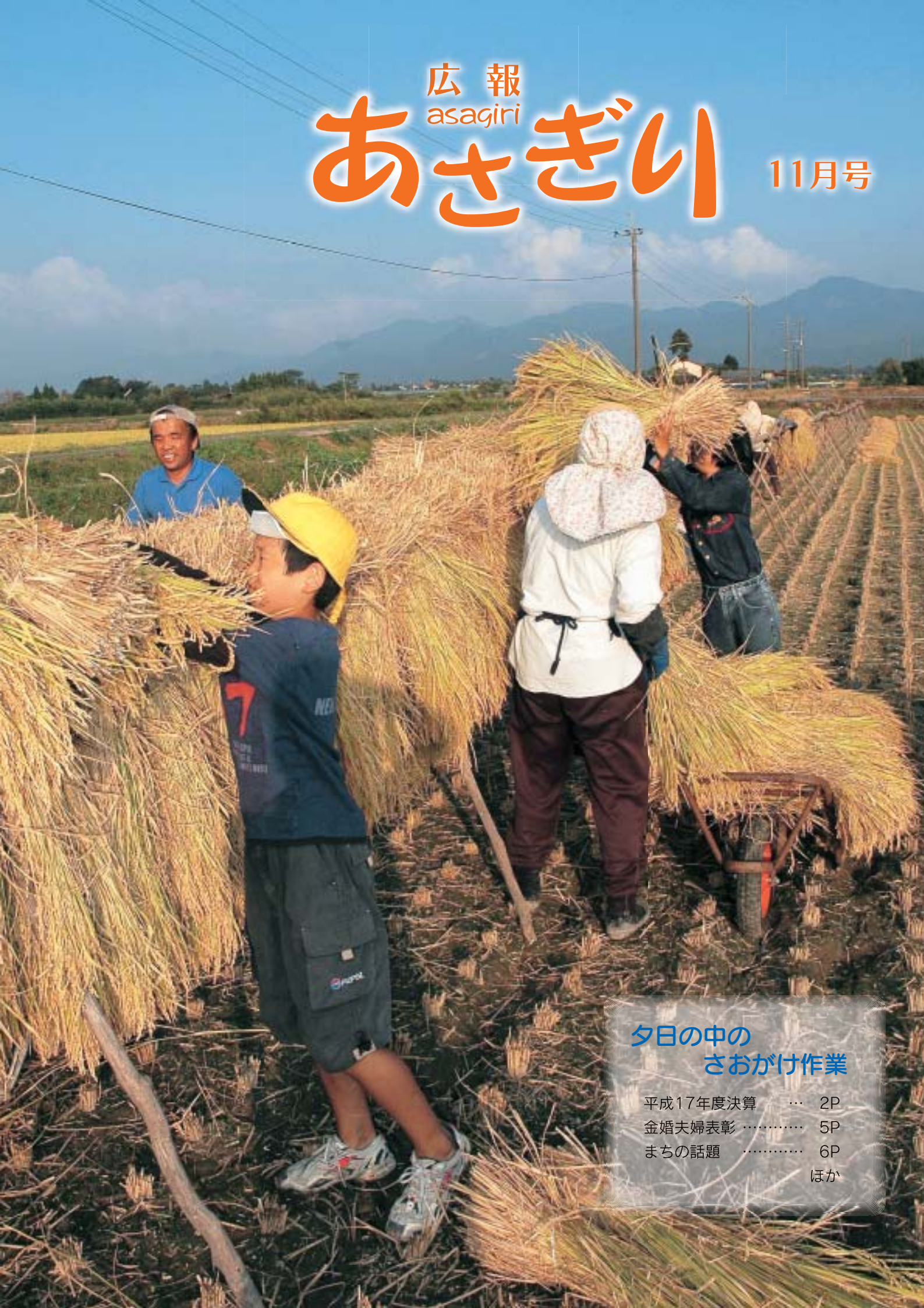


広報 asagiri あさぎ

11月号



夕日の中の さおがけ作業

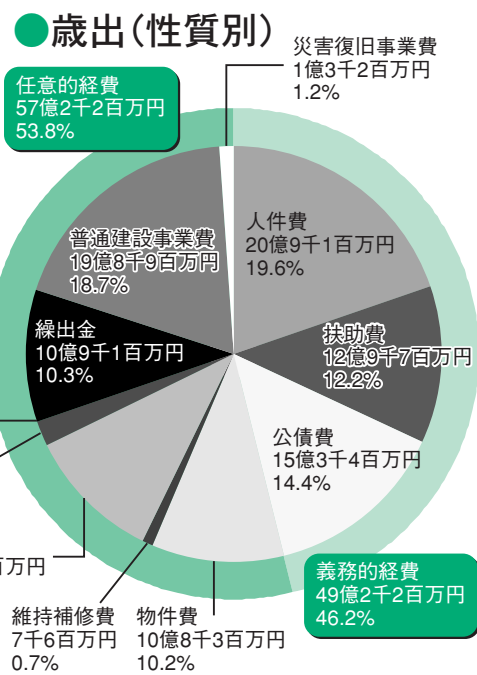
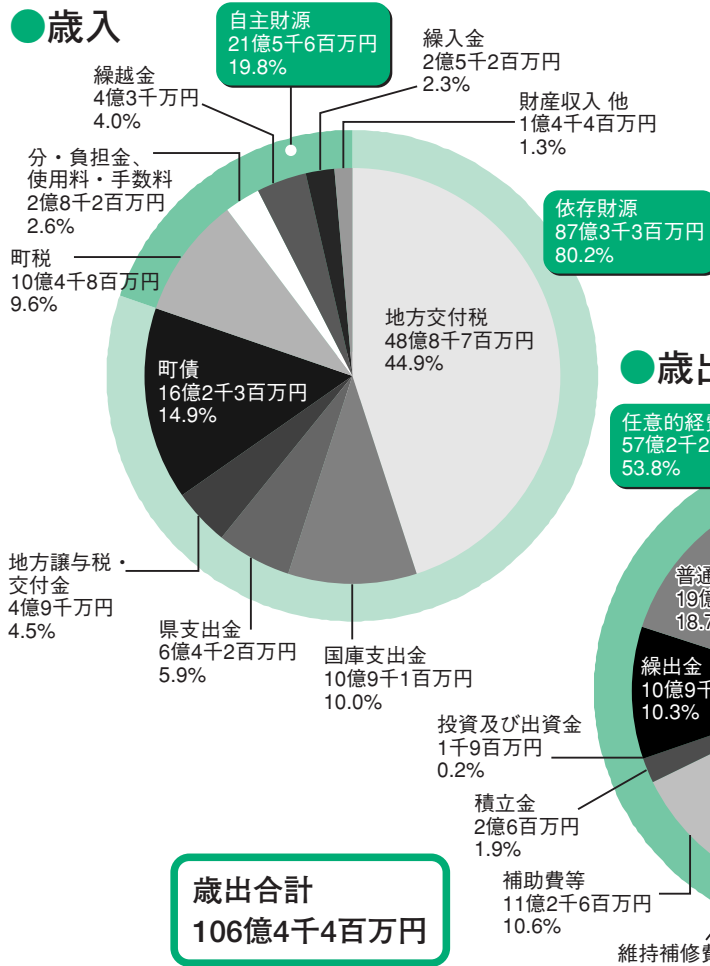
平成17年度決算	...	2P
金婚夫婦表彰		5P
まちの話題		6P
ほか		

あさぎり町の決算状況について、 それぞれの会計ごとに報告します

平成18年9月定例町議会で認定された一般会計は、歳入（収入）総額が108億8千9百万円、歳出（支出）総額が106億4千4百万円で、差し引き2億4千5百万円となりました。しかし、この中には町が積み立てている基金（貯金）を取り崩して収入に充てたり、翌年度に繰り越す財源を含んだりしているもので、実質的には1億4千1百万円の単年度赤字となりました。国の三位一体の改革などによって地方交付税が減らされたり、補助金が少なくなってきたりしているため、町でも行財政改革に積極的に取り組む、支出を減らす努力をしています。厳しい決算状況となっています。これから国からの補助金や交付税などの収入は減らされてくること予想されており、より堅実な行財政運営に努力していきます。

一般会計

歳入合計
108億8千9百万円



歳出合計
106億4千4百万円

地方債の状況（単位：百万円）

	一般会計	下水道特会	水道特会	簡水特会
平成16年度末現在高	14,460	5,409	80	3,079
平成17年度借入額	1,622	586		36
平成17年度返済額	1,293	238	3	150
平成17年度末現在高	14,789	5,757	77	2,967

基金の状況（単位：百万円）

	財政調整	しらがね寮 財源対策	土地開発	国保財政調整	土地開発	上財産区
平成16年度末現在高	1,256	21	262	278	262	300
平成17年度積立額	206		15			4
平成17年度取り崩し額	250	2	15	52		5
平成17年度末現在高	1,212	19	262	227	262	300

※表示単位未満を四捨五入しているため、表内において数字が一致しないことがあります。

収入

歳入

108億8千9百万円

町税・地方交付税・国庫支出金
県支出金・町債・諸収入ほか

この財源は次のように使われました。



支出

歳出
(目的別)

106億4千4百万円

議会費
議会活動のために



1億2千5百万円

総務費
総務・税務・会計事務に



14億1千4百万円

民生費
児童・障害・高齢者福祉や
戸籍・国民年金事務に



27億1千3百万円

衛生費
健康増進や環境保全のために



7億4千6百万円

農林水産業費
農林業の生産活動や
生産基盤の整備に



9億4千7百万円

商工費
商工業活動に



1億2千7百万円

土木費
道路や橋の整備・維持に



12億7千5百万円

消防費
消防団活動や防災事業に



3億3千5百万円

教育費
学校教育や生涯学習活動に



12億9千6百万円

災害復旧費
台風災害などの復旧に



1億3千2百万円

公債費
町の借入金の返済に



15億3千4百万円

特別会計の決算状況 (単位: 百万円)

会 計 名	収 入 額	支 出 額	差し引き
国民健康保険	1,928	1,852	77
老人保健医療	2,056	2,011	45
介護保険	1,418	1,319	99
簡易水道事業	381	366	15
下水道事業	1,440	1,434	7
水道事業	74	72	2
土地取得	15	15	0
上財産区	62	59	3
合 計	7,374	7,128	248

財政用語の解説

扶助費

児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉などの福祉サービスに充てる経費

公債費

町が借り入れた地方債（借入金）の返済に充てる経費

物件費

委託料や使用料、賃金、旅費、交際費、備品費、消耗品費、食糧費などに充てる経費

補助費等

補助金、負担金、分担金などに充てる経費

※表示単位未満を四捨五入しているため、表内において数字が一致しないことがあります。

飲酒運転追放を宣言!!

平成18年秋の全国交通安全運動出発式



9月21日から30日までの10日間、「高齢者等の交通弱者の交通事故防止」を運動の基本に秋の全国交通安全運動が実施されましたが、9月18日、せきい館において多良木警察署、多良木地区交通安全協会、同地区安全運転管理者等協議会など関係団体、機関から約150名が出席して出発式が開催されました。

冒頭、本年度交通安全功労者表彰伝達式に続いて小学校児童による交通安全ポスター優秀作品の表彰が行われ、各賞を受賞した7名の児童に表彰状と記念品が贈られました。

また、徳永多良木警察署長からは「ひのくにピカピカ」モデル事業所の委嘱が老人クラブ連合会免田支部、石坂地区をはじめ5団体の代表に行われました。

出発式で植薄交通安全協会長は昨今多発している飲酒運転による交通事故に触れ、「飲酒運転

によるひき逃げという涙が出るような悲惨な事故が起きており、友情と正義もないこのような事態に憤りを感じている。善良と知恵を出し合っこの地域から交通事故をなくしていきましょう。」と呼びかけられました。

また、まこと保育園児による鼓笛隊演奏やローカルヒーロー「JINくまレンジャー（飲酒運転撲滅バージョン）」によるアトラクションが催されました。

あさざり町でも昨年は9名が亡くなり、交通事故多発警報が発令される異常事態となることがあり、今年になっても29件の事故が発生し、すでに1名の方が亡くなっています。悲惨な交通事故を町内から一掃するためにも、皆さん一人ひとりが自覚と責任を持って安全運転に心がけましょう。



○交通安全ポスター表彰で「あさざり町長賞」を受賞した塩本容子さん（免田小6年）

「表彰をもらえんとは思わなかったのが嬉しい。車を運転する大人も子どもにも注意してほしいと思って書きました。」

飲酒運転追放宣言文

『飲酒運転の追放が声高に叫ばれる中、先月25日の福岡県海の中道における幼い子ども3人の尊い命が奪われる悲惨な交通事故は皆様の記憶に新しいところであります。交通事故の無い安全で快適な交通社会の実現は地域住民一人ひとりの交通安全に対する意識の高揚と、住民総ぐるみの交通安全運動によって築きあげられるものと思います。私たちは、生命の尊さと飲酒交通事故の重大さを改めて深く心にとどめ、事故のない明るい社会を築き後生に遺さなければなりません。ここに、「球磨地方からの飲酒運転の追放」を宣言するとともに、我々から手本を示し悲惨な交通事故を無くすことをここに宣言いたします。』

共に寄り添い

支え合い 50年

9月13日、商工コミュニケーションセンターポッポ館において、平成18年度金婚夫婦表彰が行われました。

今年表彰を受けたのは昭和31年にご結婚された47組のご夫婦で、熊本日日新聞社

より表彰状が、あさぎり町より記念品が贈られました。金婚夫婦を代表して丸山士名男さん・レイさんご夫妻（大正町）より「長いようで短い、短いようで長い夫婦生活50年。お互いのパートナーへの

感謝、社会への感謝の気持ちを忘れないようにしたい。」と謝辞が述べられました。

式典のあとの祝賀会では、岡原保育所園児による元気で可愛い踊りが披露され華を添えていただきました。



免田



上・須恵



岡原・深田

金婚夫婦表彰を受けたご夫婦

■免田 (敬称略)
久保田仁志・春江 (築地)
下川 義勝・カズエ (築地)
西川 義春・和子 (吉井)
久保 豊治・浩子 (八幡町)
豊田 辰喜・イツ子 (八幡町)
甲斐 金雄・ヨシ (八幡町)
山下 照雄・ミトカ (八幡町)
丸山士名男・レイ (大正町)
川邊 昭美・光代 (大正町)
西村 清人・喜代子 (久鹿)
吉田 健一・利江 (久鹿)
斎藤 實・チトキ (久鹿)
徳永 眞一・ヤチヨ (本町)
梅田 洋一・ミサエ (本町)
北口 正也・イトエ (本町)
前田 廣巳・美恵子 (下乙)
塚本 義隆・ヒデ (下乙)
野村 幸吉・高子 (下乙)

梅田 榮大・フサ子 (永山)
榎木 繁喜・敏子 (皆越)
皆越 藤男・リウ (皆越)

■岡原

枘永 憲一・ツヅミ (熊野)
松本 義男・サエ子 (竹野)
杉下 久雄・格年 (竹野)
藤田 榮・カホル (竹野)
川田 吉雄・幸子 (竹野)
那須 幹夫・トヨ子 (別府)
季平 法生・チキ (別府)
田中 保幸・英子 (岡麓)

■須恵

石川 益美・カズ子 (屯所)
西 忠剛・ヤヨイ (屯所)
西野 和夫・ヤヨイ (屯所)
北川 辰美・ミヨコ (阿蘇)
恒松 好右・春代 (寺池)

■深田

石塚 三吉・享子 (古草城)
富永 耕一・タカエ (下里)
坂本 文治・ハルカ (下里)
北崎 照・羊 (新)
岩崎 一徳・ヒツジ (新)
長船 積・咲子 (庄屋)

■上
野田 勲・美恵 (井上)
末廣 時康・幸子 (永里)
平川 綱英・ミチカ (清水)
丸尾俊一郎・ムツ子 (上西別府)
樺木 譲・幸枝 (堀角)
吉永 安雄・ヒフ子 (今井)
才藤 武士・イツカ (柳別府)

“まちづくり”も “楽習塾”も楽しむ ことが基本です

まちづくり楽習塾開講

地域づくりリーダー育成へ向け、9月27日あさぎり町役場本庁舎において「まちづくり楽習塾」が開催されました。この取り組みは合併後の新たなまちづくりを町民と行政とが協力体制のもとめざすもので、地域づくりのリーダーを育てることを目的に今後3回にわたって開かれます。

第1回目の講座では、「一区一輝運動による住民主体のまちづくり運動」と題し玉名市の築山校区と玉杵名の里の両まちづくり委員会の陣内氏と小路氏から具体的な活動の発表があり、玉名市役所の清水氏から支援体制について講演がありました。小学校校区を単位とした住民主体の地域づくりの取り組みが話され、「自分達が住んでいる所をいかに住みよくしていくかは行政も住民もその思いは変わらないし、町の大小も関係ない。頑張りすぎずみんなで楽しく取り組んでいくことが大切だ。」と話されました。講演のあと町内の地域づくり活動の発表として吉井地区寺子屋塾と松尾集落の取り組みが紹介され、意見交換会がありました。この楽習塾の全体講師である（有）トトハウスの前田芳男氏から助言され、県内の様々な地域づくり団体の活動などが紹介されました。



玉名市の取り組みについて説明する清水氏



寄附金を犬童町長に手渡しする高田会長一行
(写真左手)

青少年の健全育成に！

免田ライオンズクラブより寄附

このほど免田ライオンズクラブから40周年記念事業の一環として、青少年の育成に役立ててほしいと寄付金が贈られました。

9月25日、高田啓世会長一行があさぎり町役場を訪れ、寄付金が犬童町長に手渡されました。

「三位一体の改革により非常に厳しい財政状況で、必要な書籍などが不足している。有効に大切につかわせていただきます。」と犬童町長より謝辞が述べられました。

いろんな業務を体験実習

球磨商業高校生徒3名が9月12日から4日間、インターンシップ（職場体験）として役場を訪れ様々な役場の業務を体験しました。

今年の実習生は、阿良隆我さん、野々原剛さん、西恵利香さんの2年生3人。12日の町概要説明、議会傍聴から、会計課の伝票整理などを体験し、15日は3人揃って救護施設しらがね寮で利用者となつてふれあいながらの実習となりました。

上中出身で情報処理科に通う西さんは、「様々な仕事があり、それぞれやっていることが違うことがわかり、とても勉強になりました。将来は地元に残って公務員を目指したい。」と笑顔で話されました。



利用者と一緒に楽しいベタンク！



左) 中村さん 右) 太田さん

永年の交通安全活動に 感謝して 平成18年度熊本県交通安全 功労者表彰

永年の交通安全活動に感謝して、熊本県知事より2名の方が平成18年度熊本県交通安全功労者として表彰されました。伝達式は8月下旬に開催された交通指導員講習会において行われ、あさぎり町交通指導員会長金盛直記氏より表彰状が手渡されました。表彰者は次の方々です。(敬称略)

- ・ 深田支部長 中村 照 (交通指導員歴 15年)
- ・ 免田支部 太田功喜 (交通指導員歴 15年)

新メンバーによる 勇壮な踊りを披露 「久鹿臼太鼓踊り」保存会が10年ぶり の踊り手の交代披露

久鹿地区に継承されている「久鹿臼太鼓踊り」保存会(永井梓世話人代表)の踊り手継承に伴う「役ゆずり披露」が9月23日(秋分の日)、久鹿ふれあい木香館前の広場で行われました。地域住民約70名が見守る中、「道太鼓」、「出の踊り」、「廻り打ち」、「競いや」などを披露。折からの晴天の下、汗だくになりながらの熱演に大きな拍手が送られました。

今回の交代により「頭」の役となった斉藤之俊さんは、「地域の伝統を絶やさないようにしっかりと踊って次の世代に引き継いでいきたい。」と笑顔で話されました。



汗だくの熱演に会場からは大きな拍手が送られました



この日は皮から手作りの本格的なものでした

国を越えて料理講習 ～中国編～ 二子地区国際料理教室

9月10日二子公民分館において、国際料理教室が行われました。これは、二子地区に中国やフィリピンから嫁いでこられたお嫁さんと交流し、それぞれの国の家庭料理を教えあうことを目的に開かれ、地区の民生委員会で主催されました。この日作られたのは中華料理の餃子で本格的に皮から手作り。海老・ニラ・卵が入った海鮮餃子と豚肉・大根・ネギが入った肉餃子の

2種類の水餃子がおいしくできあがりました。料理教室終了後はお楽しみの試食会が行われ、本場中国の餃子に舌鼓をうっておられました。次回はフィリピン料理講習会、3回目は日本料理(煮しめなど)が開かれる予定です。



来場者も参加したパン食い競争

小さな学校で大賑わいの運動会 平成18年度皆越校区ふれあい運動会

皆越地区総参加による毎年恒例の運動会が上小学校皆越分校で9月10日開催されました。

今年の運動会は、あいにくの雨で分校講堂での開催となりましたが、開会式では分校に通う溝口春希君、黒木ひかりさんの2年生コンビと溝口佳恵さん（3年生）、黒木明子さん（4年生）と共に同地区内から本校へ通う溝口大海君の5名が元気に整列。屋内用に変更したパン食い競争やグラウンドゴルフリレー、尻相撲大会などをはじめとした来場者総参加による楽しいプログラムに、歓声や笑い声

が絶えない運動会となりました。

また、終了後には恒例の郷土色豊かな料理が振る舞われての懇親会も開かれ、参加者は楽しい一日を過ごしました。来年は晴れるといいですね！

「あさぎり町の礎に」 あさぎり町地名研究会設立総会

9月4日、商工コミュニティセンターポッポ館において、あさぎり町地名研究会設立総会が開かれました。

まず発起人で初代会長に選ばれた淵田勇一さん（柳別府）から「地名には長い歴史、たくさんの由来があり、日本の生活を知るきっかけにもなる。一つひとつ掘り下げてあさぎり町の礎にしよう」と挨拶がありました。続いて規約の制定、役員を選出が行われ、今後の進め方として、日本地名研究会員でありアドバイザーとして出席された前田一洋さん（人吉市）より「地名ほど息の長い文化遺産はない。」地名研究の魅力や後世に伝えていく必要性などが話されました。



あいさつを行う淵田会長



家畜管理品評会

愛情込めて育てた牛が集合！ 平成18年度畜産祭り・家畜管理品評会

9月3日、上畜産センターにおいて4回目となるあさぎり町畜産祭りが開催されました。

和牛の球磨郡共進会予選を兼ねて午前9時から行われた家畜品評会には日頃から愛情込めて育てられた和牛、乳牛35頭が各部門毎で今年のナンバーワンが決まりました。馬頭観音の法要が行われたあと午後からバーベキューや生ビールで終始賑わいました。

なお、家畜管理品評会の上位成績は次の通りです。（敬称略）

【乳用牛】

- | | | |
|-----|------|-----------|
| 第1部 | 1等首席 | 久保隆光（柳別府） |
| 第2部 | 1等首席 | 林田敏之（下西） |
| 第3部 | 1等首席 | 種村博人（石坂） |
| 第4部 | 1等首席 | 赤城奉文（上永里） |

【和牛】

- | | | |
|-----|------|----------|
| 第1部 | 1等首席 | 濱田孝幸（寺池） |
| 第2部 | 1等首席 | 愛甲孝一（寺池） |

【飼料】

- | | | |
|---------|----|----------|
| サイレージの部 | 1位 | 種村博人（石坂） |
| 乾草の部 | 1位 | 椎葉照明（仁王） |

臨場感あふれる オーケストラの演奏！ 熊大フィルハーモニーオーケストラ がやってきた

小中学生を対象として本格的なオーケストラ（管弦楽合奏）の演奏を生で聴き、豊かな感性を養うことなどを目的とした熊本大学フィルハーモニーオーケストラによる演奏会が9月1日の須恵文化ホール（須恵小・中）に続き、5日には免田小学校、上小学校で開催され、児童、生徒や保護者は臨場感あふれる管弦楽の演奏を堪能しました。

この演奏会は、熊本県文化協会、熊本日日新聞社、九州電力株式会社の共催により定期的に県内の学校などで38年間続いている夏季巡回演奏会の一環で、前日の4日から免田小学校内に泊まり込んだ同大学の一行約80人による演奏会は5日午前中、学校開放日に併せて免田小学校体育館で開かれました。

歌劇「カルメン」の前奏曲をはじめ、「白鳥の湖」、「運命」など著名な曲を披露。演奏の合間には楽器の種類の紹介や休憩時間を利用して実際に楽器に触れて演奏にチャレンジする時間も設けられ、子どもたちは部員の指導で音を出してみたりと大喜びの時間となりました。



「母校の後輩の前で！」

ホルン担当の教育学部3年生、和泉祥江さんは上小・中学校の卒業生。この日の午後からは母校である上小学校での演奏とあって、「部の活動で母校に行けて嬉しい。後輩たちも元気で頑張ってほしい。」と笑顔で話されていました。



免田小学校で行われた演奏会



プロの技で会場を魅了

「心の中のバリアフリーを つくりましょう！」 くまセミナー第2回講演

「学びつつ心豊かに楽しく生きよう！」を統一テーマとして錦町との共催で定期的に行われている生涯学習講座「2006くまセミナー」の第2回講座が、落語家の桂こけ枝氏を講師に迎え、9月5日須恵文化ホールで開催され、500名を超える参加者で満席となった会場は爆笑の渦に包まれました。

今回の桂氏の演題は、「こけ枝のほのぼの福祉断」、「真（心・深・芯）のバリアフリー」と題して前半講演、後半に落語が行われました。講演で桂氏は、自分の体の一部が先天性の病気のためいじめに遭い、友達のあたたかい友情で救われたことや弟子入り後も師匠の愛情で一人前に成長できたことなどにふれながら、「最近、笑うことが健康増進に大いに役立っていると言わ

れている。人の顔は笑顔が一番。」などと時折爆笑トークを交えながら熱弁。後半の落語では、小咄や表情豊かな仕草で会場は笑いが絶えない時間が続きました。最後に、「施設のスロープなども大切だが、一人ひとりが心のバリアフリーをつくるのが大切です。」と訴え、参加者から大きな拍手が送られました。

迫力のサウンドで会場を魅了 県警音楽隊を迎え熊日ホット ネットコンサート開催

熊本日日新聞社と郡市内の同新聞販売センター店主会が主催してのホットネットコンサートが9月10日、熊本県警音楽隊、免田中学校吹奏楽部が出演して開かれました。

同社販売店は、県内で146店（郡市内10店）は、平成11年よりふれあい一声運動を展開。15年からはホットネットワーク運動として地域の安全、防犯活動を行っており今回のコンサートもその活動の一環として開かれたものです。

開会後、多良木警察署より最近の犯罪や子どもの安全対策などについて講話があり犯罪被害者センターから啓発映像の上映後、県内の三大大会で金賞を受賞した免田中学校吹奏楽部、熊本県警音楽隊による演奏会が催されました。また、駐車場では「多良木警察署ホットステーション」としてパトカーや白バイに触れる体験コーナーが設けられ、多くの家族連れで賑わいました。



県警音楽隊と免田中吹奏楽部との合同演奏



江戸糸あやつり人形

プロの技に会場は拍手と大爆笑 須恵文化ホール自主文化事業「熊日名人寄席」

9月18日（敬老の日）、恒例となった熊日名人寄席が今年も開催されました。

今年は、落語の鈴々舎馬風さん、漫談の松鶴家千とせさんをはじめ、漫才、ものまね、演芸の第一線で活躍されている方々による多彩なステージが催され、来場者は巧妙な「糸さばき」の江戸糸あやつり人形や各出演者の社会事情や風潮を取り上げた軽快な名調子に拍手と大爆笑が連続する楽しい時間を過ごされました。

紙飛行機投げや綱引きで 楽しい夜 子どもかがやきクラブが夏祭り

須恵校区内の小学校1年生から4年生までの児童26名が加入している放課後児童クラブ「子どもかがやきクラブ」の夏祭りが9月10日、須恵文化ホール駐車場で開催されました。集まった児童や保護者ら約60名は「ラムネの早飲み」や広い駐車場を利用した「紙飛行機投げ」、紅白に分かれての「綱引き」などのゲームや保護者により用意された「たこ焼き、綿菓子、バーベキュー」コーナーに列を作り、楽しく賑やかな時間を過ごしました。

同クラブの恒松慎治会長は「子どもたちや保護者の親睦と融和を図る為に1学期1回の割合で行っている親子レクリエーション活動のひとつとして企画しました。今後も子どもたちが喜ぶような催し物を計画していきたい。」と話されました。



子ども達の歓声が夜空に響いた夏祭り



熱唱の大庭さん

10年間の感謝の気持ちを込めて・・・

球磨ゆめさき大学閉講記念 コンサート

須恵文化ホールを拠点に県内唯一の市民大学講座として10年間にわたり講演活動が続けてきた「球磨ゆめさき大学」(平野正見学長)の閉講を記念した特別講座として、9月16日、童謡歌手の大庭照子さんを招いてのコンサートが開かれました。

大庭さんは、コンサートの中で「久しぶりにこのステージに立つことが出来て嬉しい。皆さんと一緒にゆめさき大学の10年を振り返りましょう。」と語りながら、「阿蘇からの風」や「ゆりかごのうた」、「夜明けのうた」などを来場者と共に歌い会場からは大きな拍手が送られました。

平野学長は、「お世話になった皆さんへの感謝の思いから最後に特別講演という形で開催させていただいた。今の気持ちは申し訳ないという気持ちとやるだけやったという気持ちが交錯している。会員の皆様から感謝のお手紙や声をかけていただいた。今まで頑張ってくれたスタッフの皆さんに心から感謝したい。」と心境を語られ10年の幕が閉じられました。

町内七観音も大賑わい！

秋分の日相良33観音一斉開帳

9月20日から一斉開帳が行われている郡市内の相良33観音のうち、あさぎり町内の七観音も地域の人たちにより交代で郷土色あふれるお茶の接待が行われました。秋

分の日となった9月23日は、朝からバスや車を乗り合わせて九州一円より訪れ、多いところで一日600名近い参拝者がありました。



郷土料理でおもてなし(永峰観音)

「19番 内山観音」

愛媛県から里帰りの荒井さんはお子様連れで家族や親戚とご参拝。「これからの家族の幸せを祈願しました。」

井福さんが優勝、 村山さんが3位に 第37回熊本県城南地区空手道選手権大会

第37回熊本県城南地区空手道選手権大会が、9月10日に八代市立総合体育館で行われました。あさぎり町からも小学生から高校生までの3名が形と組手に出場され、中学生男子組手の部で村山尚瞳さん(竹野)が3位、高校男子団体組手の部で球磨工業高校メンバー井福浩志さん(竹野)が見事優勝されました。「嬉しくて鳥肌がたちました。」と井福さん、「嬉しかった。次はもっと上位を目指したいです。」と村山さんが共に喜びを語ってくれました。



左) 井福さん

右) 村山さん

20歳の記念に

成人歯科健診はいかがですか

町では、20歳の誕生日を迎える方を対象に「成人歯科健診」を実施しています。高校生までは学校で歯科健診を受ける機会がありますが、大人になると歯が痛みだしてからでないと歯科医を受診しないのが現状です。40歳以上で町の歯科健診を受けている方はほとんど「要治療」という結果が出ています。「やっぱり若いときに歯医者に行っておけばよかったなあ・・・」「子どもには歯を大事にしてほしいなあ・・・」と思われるご家族の方、子どもさんに20歳の記念として、ぜひ歯科健診をおすすめください。

1. 受診できる歯科医院

町内の秋山歯科クリニック・坂梨歯科医院・山村歯科（電話予約制）

2. 内容

- ・ 歯科健診（歯周病の状態も診ます）
- ・ 結果説明および予防指導
- ・ ブラッシングアドバイス
- ・ 歯の健康手帳交付

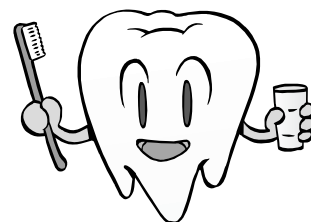
3. 受診できる期間

20歳の誕生日の月から3ヶ月間

誕生月のはじめに健康福祉課より受診券を送付します。

4. 料金 無料（健診料金の3,500円は、全額町が負担します。）

ただし、治療が必要となった場合は個人負担があります。



お問い合わせ先 あさぎり町 健康福祉課 健康増進班 ☎ 4 5 - 7 2 1 6
保健指導班 ☎ 4 5 - 5 1 3 3

歯ッピーネットフェスタのご案内



歯ッピーネットフェスタで、お口や歯をきれいに保つ秘訣を手に入れませんか？
お子様からご高齢の方まで楽しめる内容をご用意してお待ちしております！！

- ☆日 時 11月12日（日） 午前10時～午後2時
☆場 所 人吉市保健センター
☆主なコーナー ・ 歯の健診・相談コーナー ・ 7020表彰
・ 親子のよい歯の表彰 ・ 石膏人形プレゼント 他

◎当日は「ひとよし産業・健康・福祉まつり」も開催されます。保健センターを含むまつり会場へは車での進入及び駐車はできません。“まつり駐車場”をご利用下さい。

お問い合わせ先 人吉保健所保健予防課 ☎ 2 2 - 3 1 0 7

献血のお知らせ

下記の日程で献血を行います。皆様のご協力をお願いいたします。

日 時： 平成18年11月8日（水）
午前9時00分から午前11時30分まで
午後0時30分から午後4時00分まで

場 所： あさぎり町役場 本庁舎

献血の種類：400ml・200ml （平成17年度より、献血車で成分献血は行っておりません）

お問い合わせ先

あさぎり町 健康福祉課 健康増進班 ☎ 4 5 - 7 2 1 6



関節リウマチとうまく付き合っていくには・・・ リウマチ健康講座

リウマチは関節の腫れやこわばり、痛みを伴って、やがては関節の変形や運動障害を伴う病気で、年齢的にも若い女性から多く発症することがあり、日常生活や家事にも支障がでます。発症した場合リウマチとうまく付き合って生活をしていくことが、リウマチの悪化防止・介護予防となります。

そこで、今回の講座では関節リウマチをもっとよく知っていただき、うまく付き合っていく方法を専門の医師からわかりやすくお話いたします。現在、療養中の方、ご家族やリウマチのことを知りたいと思われる方など、どなたでも参加できますのでぜひご参加ください。

日 時：平成18年11月17日（金） 場 所：あさぎり町免田保健センター
時 間：午後1時30分受付 午後2時開始 参加費：100円

内 容：講 演 「関節リウマチと介護予防について」
講師 束野 通志 先生（熊本整形外科病院リウマチ科）
療養相談 熊本県リウマチ友の会支部長
講師 福富 順子 氏
資料紹介 写真パネル展・自助具（物を使いやすく、活動しやすくする道具）
の展示・紹介、関節リウマチに関する資料の紹介

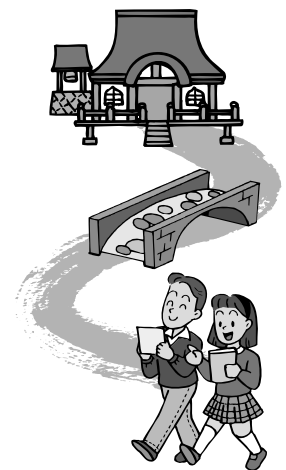
お問い合わせ先 あさぎり町地域包括支援センター ☎45-7231

文化財巡りウォーキング大会のお知らせ

あさぎり町運動普及推進委員会では、住民の皆様の健康及び体力づくりの一環として、下記のとおりウォーキング大会を計画しました。

あさぎり町の文化財にふれながら、1日いい汗をかいてみませんか。ご家族そろっての多数のご参加をお待ちしています。

- 1 日時 平成18年11月18日（土）
- 2 集合場所 あさぎり町深田校区公民館 セきれい館
- 3 集合時間 午前8時30分 9時出発
- 4 コース 文化財を巡りながら約4kmのコース
セきれい館（オオサンショウウオ）⇒辻の堂⇒内山庚申塔⇒
内山観音堂⇒内山八幡宮⇒内山地蔵⇒万人講結衆板碑⇒翠光園石垣
⇒深田小出土旧石器⇒深田小の楠木⇒あさぎり町役場深田支所駐車場
- 5 準備物 弁当 お茶
- 6 その他 あめのつかみ取りや、ゲームを計画しています。
その後現地解散となります。
- 7 参加申し込みは、あさぎり町役場健康福祉課までお願いします。



お申し込み・お問い合わせ先
あさぎり町 健康福祉課 健康増進班
☎45-7216

愛犬はルールを守って 正しく飼いましょう!!

犬の放し飼いは、しないようにしましょう

柵等で囲まれた飼い主の敷地内、室内等を除いて、犬の放し飼いはしないようにしましょう。
また、首輪が抜けたり、鎖等がはずれないよう日々点検し、
犬が逃げ出さないように注意しましょう。

もし、人に危害を与えた場合は重大な
責任を負うことになります!!



飼い犬も家族の一員です、正しいしつけと愛情を欠かさず、 飼い主としての責任を持って飼いましょう



近隣や周囲の人に迷惑を掛けることなく、楽しく快適に暮らすためにもしつけは欠かせません。
命あるものである犬の飼い主としての責任を十分に自覚して、愛情と責任をもって最後まで飼いましょう。

犬の散歩をする場合には、引き運動を行いましょう

また、ビニール袋等を用意しフンの後始末をしましょう



野外で運動させる場合には、引き運動を行い、犬を制御できる者が行いましょう。

また、運動時にはビニール袋等を必ず用意しフンの後始末を適切に処理し、清潔を保ち、周辺的生活環境の保全に努めましょう。

必ず登録と狂犬病予防注射を受けさせましょう

生後3ヶ月以上の犬については登録をしなければなりません。

(※室内犬であっても必ず登録が必要です。)

「狂犬病」は犬だけの病気ではなく「人」にも感染します。発病後の有効な治療法はなく発病後数日以内にほぼ100%が死亡する病気です。飼い主には、1年に1度注射を受けさせる義務があります。「人」への感染を未然に防止するため、必ず予防注射を受けましょう。



どうしても継続して飼育する事が困難 となった犬の回収について

事前に届け出をし、毎週火曜日午前9時までに環境保全課へ預けて下さい。

大型犬については、直接人吉保健所 ☎22-3107に持ち込んでください。

＜お問い合わせ先＞

あさぎり町 環境整備課 環境保全班

☎45-7217

知っていますか？ 廃棄物の焼却禁止



ドラム缶等でごみを焼却すると人の健康への悪影響や地球温暖化にもつながります。

家庭から出るごみや農業用ビニール・ポリ等の焼却が、多く見受けられます。

「気分が悪くなる。」「洗濯物を外に干せない。」などの苦情が多く寄せられています。廃棄物の焼却は原則として禁止され、違反すると懲役5年以下又は1000万円以下の罰金又はその併科に処せられます。

*** ごみの焼却を発見したら、すぐに環境整備課環境保全班までお知らせ下さい。**

◇ごみの焼却禁止の例外規定（抜粋）

- ①風俗習慣上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
（例：どんど焼き・塔婆の供養焼却等）
- ②農業・林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
（例：焼き畑・畔草や下枝の焼却等）
- ③その他日常生活の焼却であって軽微なもの
（例：落ち葉・草・小枝焼き（十分乾燥させて下さい）・キャンプファイヤー等）

注意！

- ①日常生活で発生したごみ（紙くず・ビニール袋等）は焼却することはできません。町の収集所に出してください。
- ②農作業で発生した農業用廃ビニール等を焼却することは、ごみの焼却禁止の例外規定には当たりませんので産業廃棄物として適正な処理（農協等での取り扱い）を行ってください。



リチャード

Hello, everyone!!



New Experiences in Asagiri

The most obvious new experience that I have had since moving to Asagiri has been shopping at the grocery store. While the design and layout of Japanese groceries stores is almost identical to American ones, the products on the shelves are very, very different. At home it's difficult to find things like umeboshi, but here I have many different kinds to choose from. I can't believe the number of different kinds of instant noodles! I see lots of new fruits and vegetables, and things that are exotic and expensive at home are commonplace and cheap here.

I've also learned a few things about farming rice - the different life stages of the plant, what it looks like when it's about to be harvested, how they keep birds away (you've got to love the loud air cannons). But the most significant thing that I have learned about since coming here is the strong communal spirit that unites Japan. **Whether** it's the comfortable group dynamic of an enkai **or** the teamwork involved in a Sports Day practice, the Japanese have continued to surprise me with their sense of commitment and their willingness to work together. While I love the individualism that American culture holds in such high esteem, I think that America could learn a lot about harmony from Japanese culture.

あさぎり町での新しい体験

あさぎり町に来てから体験したことの中で、一番印象に残っていることは、スーパーでの買い物です。日本のスーパーのデザインや陳列などはアメリカとほぼ同じですが、棚に並んでいる商品は全く違います。アメリカのスーパーで梅干を見つけるのは大変ですが、ここでは色んな種類の梅干が選べます。インスタントの麺類の多さは信じられません。見慣れない果物や野菜も並んでいます。アメリカでは外国産で値段が高いものも、ここではごく当たり前の物で安く売られています。

私はまた、米作りに関して、稲が生育する過程をいくつか学びました。例えば、収穫時期の稲の様子や鳥の追い払い方です。(ガス鉄砲の音の大きさには慣れるしかありません。)

しかし、これまでに私が学んだ中で一番重要なことは、日本を結びつける強いコミュニティ精神です。気楽な仲間との賑やかな宴会であろうと、運動会の練習でのチームワークであろうと、日本人の責任感や仕事に対する意欲には驚かされます。私はアメリカの文化として高く評価されている個人主義が大好きですが、アメリカは日本文化から調和についてたくさん学ぶことが出来ると思います。

リチャード・ライト (訳：白柿浩美)

今月の英語

Whether ~ or ~ 「～であろうと～であろうと」

例文) Whether you like it or not, you have to do it.

「あなたがそれを気に入ろうが入るまいが、しなければならぬのです。」

か
な
え
た

ジェーンことジェニファー・ウッドさんは、平成11年から14年までの3年間、旧上村のALTとして活動していました。今回彼女からメッセージが届きましたのでご紹介します。



大学にて



あさぎり町出身の猫も元気です

Hello Asagiri-cho!

I can't believe it's been three years since I left Japan.
Having Setsue in California for a visit and talking about all the people in Asagiri has made me feel very nostalgic.
I am so lucky to have lived in Kumamoto for four years and to have met all of you.
Now, I'm working at the University of the Pacific and I'm also studying Intercultural Relations in graduate school.
Working and studying full time is keeping me very busy.
I'm still single but I have many boyfriends of course!
I don't speak Japanese everyday but I try to use it as much as possible with old and new Japanese friends.
I hope to come to Japan soon and see all of you again!
Jeniffer Wood

あさぎり町の皆さん、こんにちは！

日本を離れて3年が過ぎたなんて信じられません。今回あさぎり町の友人セツエさんがカリフォルニアまで私を訪ねてきてくれました。彼女からあさぎり町の皆さんの話を聞いて、とても懐かしく思いました。

熊本県に4年間滞在できたこと、皆さんに出会えたことは、私にとってラッキーでした。現在、私はパシフィック大学で仕事をしながら、大学院で異文化関係を勉強しています。仕事と勉強の両立で忙しい毎日過ごしています。

まだ結婚はしていませんが、もちろんボーイフレンドはたくさんいます。日本語を毎日話せませんが、日本人の友人とできるだけ話そうように努力しています。近いうちに、もう1度日本へ行って皆さんとお会いしたいです。

ジェニファー・ウッド

あさぎり町青少年健全育成町民大会

日時：平成18年11月23日（木・勤労感謝の日） 午後2時～4時30分

場所：あさぎり町深田校区公民館「せきれい館」

熊本県立大学理事長 蓑茂寿太郎氏（あさぎり町上出身）によります基調講演をはじめ、シンガーソングライター 測上綾香さん（山鹿市出身）のライブなどが行われます。参加費は無料です。町民の皆様の参加をお待ちしております。

主催：あさぎり町青少年健全育成町民会議
「社会を明るくする運動」あさぎり町実行委員会

お問い合わせ先

あさぎり町青少年健全育成町民会議事務局（あさぎり町教育委員会 社会教育班）

☎ 45-7227

あさぎり町教育委員会 人権だより No.27

教育委員会では、町内の事業所等で『人権に関する意識調査』を実施しましたが、その調査結果の一部を考察してみました。(前号のつづき)

結婚問題への態度

(問12) 仮に、あなたのお子さんの結婚しようとする相手が、同和地区と呼ばれる地域の人であるとわかった場合あなたならどうしますか。

- ① 子どもの意見を尊重する。親が口出しすべきことではない。-----64.2%
- ② 親としては反対するが、子どもの意志が強ければしかたがない。-----14.5%
- ③ 家族の者や親戚の反対があれば、結婚を認めない。-----7.4%
- ④ 結婚後の親戚付き合いが嫌だから反対する。-----4.2%
- ⑤ 絶対に結婚をみとめない。-----2.3%
- ⑥ その他 -----7.4%

*その他の意見として-----「同和地区とか誰が呼ぶようになったのか。決めつけていることが問題だ。」

「愛する気持ちの大きさ、強さがすべてを決める。」 「生まれてくる孫も差別されるかもしれないので一概に賛成できない。」 「双方の家族、親族とよく話し合って決める。」 「その場に立っていないのでなんとも言えない。」 「自分には身近な問題ではなく関係ない。」



▼「人権に関する県民意識調査」(平成16年度実施)で、「同和問題に関し、どのような問題が起きていると思うか?」の問いに①結婚問題で周囲が反対すること(54・4%)②身元調査をすること(41・8%)③就職・職場で不利な扱いをすること(29・8%)の順で、結婚問題に対する差別意識が最も強く潜在しています。

▼あなたは回答の①⑥のどれに○をつけますか?県民意識調査と大差はありませんが、あさぎり町内には「同和地区」がないためか「自分には身近な問題ではなく関係ないことだ」「他人ごとだ」という意見を持った人もいます。しかし、女性問題は男性の意識の問題、障害者問題は健常者の意識の問題、子どもの問題は大人の問題であるのと同じように結婚問題は差別される側の問題でなく差別する側の問題です。そのように考えると**同和問題は「地区」の有無に関わらず、特定の人の問題ではなく、すべての人の問題といえます。**

▼本来、差別や偏見というものは、違いを認めず、違いによって人格まで優劣のレッテルを張ることです。同和地区の人は、同じ日本人で、同じ皮膚の色をし、同じ文化を持っているのに、たまたま生まれた所が同和地区というだけで、その出身というだけで差別を受け、結婚や就職といった人生における重要な権利までもが侵されていいのでしょうか。江戸幕府において身分制度が確立されていく過程で、民衆を分裂支配するという目的でつくられた被差別部落が、三百年以上を経た今日においても現存するのは、同和問題について正しく学ばなかったことが大きな要因になっています。正しく学ぶことによって正しくいかに結婚差別等がいかに理不尽なものであるかに気づくはず。家柄や血筋にこだわったり、出身地などを問題にせずに、自分自身で考え判断し、行動していく勇氣と努力が大切です。

▼**部落差別はこらで終止符を打って「遠い過去の幻想」としたいものです。孫子の代まで引きずってはなりません。**

(文責 人権教育指導員 丸目敏輝)

親から子 伝えたいのは思いやり なくしたいのは差別と偏見

婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立する。〔憲法24条〕

行革通信 その18

「夢ふくらむまち」に向けた新たな取り組み

町では、現在「夢ふくらむまち」に向けて、行財政改革に取り組んでいます。そこで、役場に勤めている「ヒバリさん」とヒバリさんの家族の会話で、平成18年度中に行われる改革について、わかりやすくお話しします。

登場人物の紹介



ヒバリさん

町役場に勤めている。仕事と家族、カラオケが大好き。



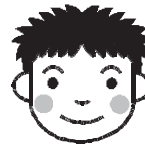
ひろしさん

民間企業に勤めている。一家の大黒柱。



ゆめちゃん

小学5年生。料理が大好き、しっかり者。



あさとくん

小学3年生。サッカー大好き少年。

事務事業評価の「パブリック・コメント」実施について



こんにちは、ヒバリです。町では、8月から9月にかけて町が実施している約600の事務事業を「必要性や行政関与の妥当性」等、さまざまな観点から評価をしました。

事務事業の評価をしても、僕たちにはどの事業を重点施策にしているのか、全然内容がわからないな。



町では、今年度実施した事務事業評価の結果を本町のホームページ等に公表し、「*パブリック・コメント」で意見を募集して、今後の町政運営に役立てることとしています。

パブリック・コメントって何のこと？



パブリック・コメントとは

町が基本的な政策等の策定や事業を行う場合に、事前にその案を公表して住民のみなさんからのご意見等を募集し、寄せられたご意見等を考慮して町が最終的な意思決定を行う一連の手続をいいます。



私たちも意見することができるのかしら。また意見はどうやって募集するのかしら？

そうだよね。それから、寄せられた意見は、町の施策にどうやって反映されるんだろうね。また、出された意見に対する回答等はどうするんだい？



まず、意見については、①町内に住所を有する方、②町内に事務所等を有し、そこに勤務される方、③町内の学校に在学される方であれば、どなたでも意見を出すことができます。次に意見の募集は、本町のホームページ(<http://www.asagiri-town.net/>)を活用して募集します。寄せられた意見は、集約してホームページ上で公表するとともに、事務事業評価や翌年度以降の予算編成に反映させることとしています。

事務事業評価に対して、たくさんの意見やアドバイス等、効果的なコメントがあったらいいね。



住民の皆さんからの多くのご意見をお待ちしています。

次回に続く

お問い合わせ先：行財政改革推進室 ☎45-1111

あさぎり町公用車を払い下げします

あさぎり町では、町所有の公用車を売却するにあたり、購入を希望する方を一般公募します。

1. 売り払いの方法 条件付一般競争入札
2. 申込資格 あさぎり町に住所を有する個人・団体又は事業所で、自動車登録が可能な方。また、転売を目的としないこと。なお、申込者が少ない場合は住所資格を拡大することがあります。
3. 落札者の決定 落札者の決定は、予定価格を超え最高価格の入札者を落札者としします。
4. 費用負担 現状のまま引き渡しますので、車の点検整備、名義変更等の費用は買主の負担とします。
5. 申し込み期限 平成18年11月10日 午後4時
6. その他 入札の日時・場所等詳細については、締切後に申込者に対して改めて連絡します。

お問い合わせ・お申し込み先

あさぎり町免田東3332番地1

あさぎり町学校給食センター ☎43-1733



車名・年式・車検等
車名 トヨタ GA-KM51改
排気量 1.48リットル（ガソリン）
年式 平成9年4月
車検 平成19年4月まで
ミッション マニュアル
走行距離 11,397キロ
*旧岡原給食センターで使用



車名・年式・車検等
車名 トヨタ U-BU87改
排気量 3.66リットル（軽油）
年式 平成3年4月
車検 平成19年4月まで
ミッション マニュアル
走行距離 7,075キロ
*旧免田給食センターで使用
クラッチの交換必要



車名・年式・車検等
車名 トヨタ Z-YY52改
排気量 1.99リットル（ガソリン）
年式 平成6年8月
車検 平成18年8月切れ
ミッション マニュアル
走行距離 59,512キロ
*旧上給食センターで使用

社協へのご寄附 ありがとうございました

次の方々のご遺族から、あさぎり町社会福祉協議会へ多額のご寄附をいただきました。その使途につきましては、ご芳志に添うよう慎重に考慮し、本町の福祉向上のため大切に使用させていただきます。
ご厚情に深く感謝いたします。すとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（平成18年9月1日～9月末日受付分まで）

※敬称略

校区 寄附者 故人

上	山本ミトミ	山本 武作
岡原	森田 昌信	森田オヨシ
上	野々脇チハル	野々脇 司
免田	山口 一義	山口久美子
深田	田山 忠	田山 千年
須恵	西野 勝行	西野 文作
免田	中村 末雄	中村ズイ子
上	松永 行男	松永 チノ
岡原	中神 文利	中神オサメ
上	西橋恵美子	山北ミドリ

（相良村在住）

忘れられない人たちとの出会い

小口 誠之さん（寺池）



☆小口さんは小児マヒで両足に障害があり、生活の中で車椅子が欠かせません。このコーナーでは、小口さんの視点から日頃感じられることなどをコラムで紹介いたします。

今から7年前の1999年4月、僕は鹿児島県入来町（現薩摩川内市）にある鹿児島障害者職業能力開発校に入校しました。入つてみて僕はまず2つの事に驚かされました。1つは熊本の時以上の年齢の幅の広さ、もう1つは『中途障害』の方の多さでした。入校してから卒業するまでの間、毎日の講義の内容が自分の想像よりもはるかに高度で専門的なものであったため、それまで経理の事など学んだ事が全く無くて口からのスタートとなつた僕にとつて、ついでに『ただで精一杯』というのが正直な気持ちで、その他の面においてもいろいろと不安な事もあり、イライラする事が何度もありました。しかし、開発校にいた1年の間に僕はたくさんの人達と友

達になり、年齢の近い友達とは休日に鹿児島市内に遊びに行ったり、卒業前には入寮者と通学生から希望者を募り、バス1台を貸し切つて近くの温泉旅館に皆で一泊旅行にも出かけました。

しかし僕には、これよりももっと思ひ込んで3人の男性との出会いがありました。僕たちの最初の出会いは、寮で休日を通して話した時の何気ない会話がきっかけでした。その方たちはいずれも50代で『中途障害』でした。3人とも元は『警察官』『板前』『会社員』として働いておられました。しかし一般的に一番の働き盛りといわれる30代後半から40代の時、突然の病魔に襲われたのだ。と教えて

免田式土器が出土した下乙の本目遺跡について少しお話ししましょう。前々回では、大正7年（1918）、本目源ヶ屋敷で免田式土器の最初の発見があり、昭和12年にも源ヶ屋敷に近いところからも出土し、乙益重隆氏と高田素次氏が緊急調査し、学会に報告されたことを述べましたが、その後は免田式土器の遺跡調査や研究はなく、遺跡の保護対策もなされないまま昭和40年代には、源ヶ屋敷を含めた北側一帯の水田は圃場整備が行なわれ、そのとき大量の土器が出土したそうですが残念ながら遺跡調査のないまま壊れてしまったのでした。免田町は、平成2年（1990）から「クマソ復権」を提唱され、遺跡や遺物の関心の高まりを受けて、免田町教育委員会では平成6年2月に免田町遺跡調査会を結成

あさぎり面白ばなし⑮

免田式土器のこと（その3）

し、会長には当時の教育長、調査担当は関西外国語大学助教授の佐古和枝氏を、顧問には考古学の権威である同志社大学教授の森浩一氏を迎えて本目遺跡の発掘調査が始まりました。調査にあたった佐古和枝氏は、本目遺跡は免田式土器が標識遺跡（重弧文長頸壺のみが免田式土器というのではなく、それと一緒に出土する形が違ふ土器も免田式土器としてとらえること）として確立されていないことが課題であるために、遺跡の実体を探るべく第1次調査（平成6年3月）、第2次調査（同年7月）を行いました。短期間の調査でありましたが、その目的は遺跡に遺構がどのように分布しているのか、その範囲の確認調査でした。その結果、弥生時代後期後半から古墳時代初頭にかけて、ただ土を掘って埋めただけのお墓（土墳墓）と木製の棺桶を埋めたお墓（木

棺墓）の検出があり、それは免田式土器をお供えていたこと、土器には日向（宮崎県）、吉備地方（岡山県）と類似するものが出土したこと、さらに2つの墓からは鉄鍬が出土しました。同年、さらに発掘調査は続けました。本目地区内で宅地造成工事に伴いその宅地の発掘調査となり、第3次調査（平成6年12月）、第4次調査（平成7年2月）、第5次調査（平成7年7月）が実施されました。その時の発掘調査箇所は5ヶ所、そのわずかの調査面積にかなりの密度で遺構と遺物が検出されました。遺構は熊本県内では初の弥生時代の墳丘墓1基がみつかったほか、土墳墓25基、木棺墓8基、遺物では、墳丘墓近くの土墳墓から方格規矩鏡（ほうかくきくきよう）を割り磨いてペンダント用として穴を開けた



免田式土器

もの（破鏡）や管玉・ガラス玉の首飾りが出土し、その破鏡は県南では初めての発見でした。古墳時代の遺構として、大小2基の地下式板石積石室墓が並んで検出され、内部に鉄剣1本と鉄鍬12本が副葬されていました。これらの調査をとおして、本目遺跡の墓域の形成・構成・墓にともなう祭祀のあり方、免田式土器と墓との関係、当地の弥生後期の土器様相について貴重な情報を得ることができたのでした。（つづく）

（文責 あさぎり町教育委員会 北川賢次郎）

くださいました。

それ以来僕たちは、一緒に講義を受けたり、お互いのその日あった事やスポーツの事などたわいもない会話をしながら仲良くなり、毎日顔を合わせる事がお互いの楽しみになっていました。

そして卒業を間近に控えたある日の夜、いつもの様に話しているところ、一人の方が「卒業したら僕たちが人吉に行くから4人で思い出話でもしながら飲もうよ。」と言われ、卒業後人吉市内のバリアフリー設備のあるホテルで、それは本当に実現しました。

その日僕と母は一足先にホテルに到着し、駐車場まで3人の到着を待ちました。それからしばらくして、僕たちは笑顔で久しぶりの再会を喜び合いました。

3人はたくさんのお土産を手にし「会いたかったよ！元氣だった。」と僕の顔を見るなり嬉しそうに声をかけてくださいました。その夜僕たちは、あの頃と同じように開発校の時の事や「人吉も入来もよく似た所だね。」などいろいろな話をしたり、カラオケに行ったりと深夜まで盛り上がりました。それと一つ、僕にはその時その方たちが言われた言葉で今でも忘れる事のできない一言があります。それは、「僕たちのようなおじさんと友達になつてくれてありがとつ。」という言葉でした。

最初にその言葉を聞いた時、僕は思わず「何でそんな事言うんですか？」と言つてしまいました。すると、一人の方がこう言われたのです。「病気になる前はかなりの頃は、すべての事から逃げたくて生きる気力もなくて、誰とも会いたくなくなつた。でも、時間が経つにつれて、このままじゃいけないと思うようになった。その時、開発校に行こうと思つた。でも、いざ入つてみると若い人が多くてどうしようと思つていたそんな時、小口君から『友達になりましょう！』と言つてもらつてとても嬉しかったし、明るく僕たちも元氣が出たもんね。」この言葉を聞いた時、僕の方が嬉しかったし、何よりも不自由な体をおして来てくださったことに感謝し、翌日僕の家で昼食を食べた後、帰られる時「わざわざすみませんでした。」と言つたら「僕たちは小口君に会いたくて来たんだよ。おかげでとても楽しかったよ。こちらこそありがとつ。」と言つて帰られました。

こうして振り返つてみると、熊本の時も鹿児島の時もこんな良い人たちと出会う事が出来たからこそ頑張つてこれたのだと思います。

人にとつて『出会い』は、かけがいのないものです。僕は、今改めて今まで出会つたすべての人たちに、心から『ありがとつ』と言いたいと思います。



～グリーン・ツーリズム便り～

秋味・旬な栗拾い・ 料理作り体験

あさぎり町グリーン・ツーリズム研究会では、去る9月9日～10日の1泊2日の日程で須恵地区の松尾集落において、旬な栗拾い・栗料理作りを楽しむ交流体験ツアーが行われました。このツアーは、中山間地域の松尾集落のメンバーが主体となり福岡県と鹿児島県の参加者2名を受け入れ、傾斜地に育っている栗の収穫体験をしました。翌日、新たに福岡

県と鹿児島県から2名が加わり計4名で、せきれい館調理室にて、松尾集落の女性グループ指導のもと、栗団子や栗の素揚げ、栗ご飯、栗



寒天、ワラビの天ぷらなど地元食材を使った7種類のメニューを参加者と一緒に作りました。約2時間料理体験をした後、栗の葉っぱを使った箸置きや栗料理にイガグリを飾り付けたおもてなしに参加者も喜んでいました。

球磨川マラソン大会参加 選手と楽しい交流



あさぎり町グリーン・ツーリズム研究会では、都市と農村との交流を図るため、去る8月26日～27日の1泊2日の日

程で球磨川マラソン大会に参加する福岡県からの選手7名を農村民泊で受け入れ楽しい交流を図りました。今回の受け入れでは、須恵地区で旬な梨の収穫体験をし町内の温泉にゆっくり入って疲れをいやし、やったる館・蔵（石倉）にて、マラソン選手と研究会メンバーによる夕食交流会で親睦を深めました。宿泊先は、町内の3軒の農村民泊にそれぞれ分かれて泊まり、田舎の良さを満喫していただきました。

中でも夕食交流会では、地元の食材を使った田舎料理でもてなし、あさぎり町内の5つの蔵元の球磨焼酎をそれぞれ酌み交わし、我が家で取れたぶどうやゆず胡椒などが振る舞われ、参加者からあさぎり町の特産品注文もあり大変賑わった交流会でした。

身体障害者 巡回相談のお知らせ

身体の不自由な方々のご相談をお受けします。

相談科目

- ・整形《肢体不自由》 ・耳鼻咽喉科《聴覚障害》
- ・眼科《視覚障害》

（注）内部障害（心臓・呼吸器・腎臓・膀胱・直腸・小腸及び免疫の各機能障害）は除きます。

相談内容

- ・補装具に関する相談及び判定（義眼・眼鏡の処方除く）
- ・身体障害者施設入所に関する相談

相談日時 平成18年11月2日（木）

受付／正午～午後2時まで・・・時間厳守

相談場所 あさぎり町岡原保健センター

*予約が必要ですので、あさぎり町健康福祉課福祉班までお申し込みください。

☆お問い合わせ先

あさぎり町 健康福祉課 福祉班

☎45-7214 / FAX 49-9535

第7回

あさぎり町民ゴルフ大会

期 日 平成18年12月10日（日）

場 所 熊本クラウンゴルフ倶楽部

※申し込みはゴルフ場へ直接お願いします。

お問い合わせ先

あさぎり町ゴルフ協会事務局

☎45-1111（役場内）北口

熊本クラウンゴルフ倶楽部

☎45-5611

火災等り災者救済制度

火災などのり災者の救済制度として次のようなものがあります。詳しくは、担当班へお尋ねください。

制 度 名 (減免の根拠)	救 済 内 容	申請の方法	申請に必要なもの	課 名	担当班・ 担当者名
町税及び国保税の 減免制度	災害の程度により軽減又は 減免	減免申請書 提出	印鑑	税務課	税務課 45-7212
あさぎり町老人福 祉施行細則	養護老人ホーム及び養護委託 の被措置者並びに主たる扶養 義務者に対して、措置費費用 負担金の全部又は一部を免除	減免申請書 提出	免除を申請する理由 及びり災証明書	健康福 祉課	高齢総合班 45-7215
あさぎり町地域支 援事業実施要綱	利用者負担額の減額又は免除	様式なし	り災証明できる もの		
あさぎり町介護保 険条例	保険料の徴収猶予	保 険 料 徴 収 猶 予 申請書提出	り災証明できる もの		
	保険料の減免	保 険 料 減 免 申 請書提出	り災証明できる もの		
あさぎり町災害見 舞金支給条例	火災及び風水害、地震等の自然 災害により、被害を受けた ときに、災害見舞金を支給 ●住居が全壊又は全焼した 場合 30万円 ●住居が半壊又は半焼した 場合 20万円 ●納屋が全壊又は全焼した 場合 20万円 ●納屋が半壊又は半焼した 場合 15万円	災 害 見 舞 金 支 給申請書提出			福祉班 45-7214
あさぎり町災害弔 慰金の支給等に関 する条例	①災害弔慰金の支給		①被災証明書②遺族 であることを証明す る書類		
	②災害障害見舞金の支給		①被災証明書②医師 の診断書		
	③災害援護資金の貸付		①災害援護資金借入 申込書②医師の療養 見込期間及び療養概 算額を記載した診断 書		
児童福祉法第56条 に基づく費用の徴 収に関する規則	災害を受け、又は病気にかか ったときに保育料の減額又は 免除	減免、免除 申請書提出			
あさぎり町営住宅 管理条例	減額率最高で50%、12箇月以 内の期間	減免申請書 提出	町営住宅家賃・敷金 減免申請書、住民税 課税台帳記載事項証 明書及び関係機関の その事実を証する書 類	環境整 備課	建設班 45-7221
あさぎり町営住宅家 賃・割増賃料・敷金 の減免及び徴収猶予事務 取扱要領					
あさぎり町水道事 業給水条例施行規 程	(料金等の軽減又は免除) 災害その他の理由により料金 の納付が困難である者の料金	減免申請書 提出	り災証明できるもの	水道班 45-7222	
あさぎり町下水道 条例施行規則	下水道使用料の減免	減免申請書 提出	り災証明できるもの		
あさぎり町下水道 受益者分担に関す る条例施行規則	下水道事業受益者分担金の徴 収猶予	猶予申請書 提出	り災証明できるもの		
教科書無償配付	り災者児童・生徒の教科書無 償配付	学校に申し出	なし	教育委 員会	学校教育班 45-7226



ご存知ですか e-Tax !

熊本国税局・税務署

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用することにより、国税に関する各種手続を、自宅や事務所にいながらにしてインターネット等で行うことができます。

手続の詳細やご質問については e-Tax ホームページ又はヘルプデスクへ

e-Tax ホームページ (<http://www.e-tax.nta.go.jp>)

※ e-Tax を利用した源泉所得税の納付手続の詳細は、熊本国税局ホームページにも掲載しています。アドレス (<http://www.kumamoto.nta.go.jp/e-tax/gensen.html>)

ヘルプデスク 【電話番号】 0570-015901（全国一律市内通話料金）

【利用時間】 月曜日～金曜日（祝日等を除きます。）の午前9時から午後5時まで

平成18年分給与所得の年末調整説明会のご案内

人吉税務署

平成18年分給与所得の年末調整説明会を下記の日程で開催いたします。

なお、説明会場の収容人員の都合により、下記1により出席いただく日時が指定されていますが、都合の悪い方は、他の開催日への出席をお願いします。また、説明会出席の際には下記2の書類をお持ちください。おって、必要な用紙等がございましたら、説明会場でお申し出下さい。

記

1 説明会日程

開催月日	時間	対象者	説明会会場
11月13日（月）	午前10時～12時	あさぎり町 （免田、須恵、深田）	あさぎり町商工コミュニティ センター ポップー館
	午後 2時～ 4時	あさぎり町 （上、岡原）	
11月14日（火）	午前10時～12時	人吉市（法人）	人吉市カルチャーパレス小ホール
	午後 2時～ 4時	人吉市（個人） 錦町、五木村、球磨村、相良村、 山江村	
11月15日（水）	午前10時～12時	多良木町	多良木町多目的研修センター
11月16日（木）	午前10時～12時	湯前町、水上村	湯前町保健センター

2 お持ちいただく書類

- 平成18年分年末調整のしかた
 - 平成18年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引
- （注）説明会にご出席の際は、送付しております

「年末調整説明会出席票」をお持ちいただき、「整理番号」及び「源泉徴収義務者名」を記載の上、受付職員にお渡しください。

お問い合わせ先 人吉税務署 ☎ 23-2311

『性教育講演会』のご案内

思春期を迎える子どもたちとどう向き合うかをテーマに性教育講演会を下記の通り開催します。とても楽しい講演です。どなたでもお気軽にお越しください。

- 日時 平成18年10月29日（日）
午後7：30～9：00
- 場所 あさぎり町深田校区公民館せきれい館
※前回と場所が違いますので、お間違えのないようにおねがいします。
- 演題 『子どもに"生と性"をどう語るか？』
～親子の素敵なコミュニケーションのために～
講師 岐阜大学 地域科学部 教授
近藤 真庸 先生

参加費：無料です

プロフィール 近藤 真庸（こんどう まさのぶ）

全国各地で性やエイズ、健康教育に関する講演を精力的に行っている。

最近では、自ら企画・監修したCDアルバム『おもしろ健康百歌』（徳間ジャパン・全10巻）、『2001年元気の旅』（キングレコード・全9巻）に作詞、ボーカルとしても参加している。また、ファミリーコンサート活動を行ったり、エイズをテーマにしたミュージカルトーク「FRIENDS」の舞台に立ったりするなど、「いのち・健康・性」をキーワードに、幅広く活動している。

【最近の主な著書】

- 『養護教諭成立史の研究－養護教諭とは何かを求めて』（大修館書店、2003年）
- 『歌って、踊って、健康百歌』（明治図書、2001年）

主 催 あさぎり町教育委員会
共 催 あさぎり町PTA連絡協議会
お問い合わせ あさぎり町教育委員会
☎ 45-7226

ひとりで悩まず電話してください

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

熊本地方法務局、熊本県人権擁護委員連合会では女性をめぐる様々な人権問題に積極的に取り組むことを目的として、下記のとおり電話による相談を実施しています。お気軽にご相談ください。

1. 実施日時 11月13日（月）から11月19日（日）まで
 （平日）午前8時30分から午後7時30分
 （土日）午前10時から午後5時

2. 専用電話番号 0570-070-810
 3. 相談担当者 人権擁護委員、法務局職員
 4. 相談内容 夫婦、親子問題、女性差別等、女性をめぐる様々な人権問題

※相談内容についての秘密は厳守されます。
 熊本地方法務局では、月～金曜日の午前8時30分から午後5時まで専用電話で常時、相談に応じています。

お問い合わせ先
 あさぎり町 町民課 ☎45-7213

平成18年度自衛官等募集案内

募集項目 自衛隊生徒
 募集人員 陸 約250名
 海 約50名
 空 約50名
 資格 中卒（見込含）17歳未満の男子
 受付期間 平成18年11月1日～平成19年1月9日
 試験日 1次：平成19年1月13日
 2次：平成19年1月26～29日

合格発表 1次 平成19年1月22日
 最終 平成19年2月20日
 入（校）隊 平成19年4月上旬
 待遇・その他 修学年限4年
 卒業後3等陸・海・空曹

お問い合わせ先
 詳しくは、自衛隊人吉募集事務所
 ☎22-4704までお尋ねください。

しおりいらずの一气読み



10月27日（金）～11月9日（木）は読書週間です
 暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。



せきれい館に話題の新刊がはいりました！

新

刊

紹

介



バスラの図書館員

イラクで本当にあった話

ジャネット・ウィンター
 絵と文



・南九州肥薩線、偽りのルート
 金久保茂樹著

・ドリームバスター 1. 2. 3
 宮部みゆき著

・ももこの21世紀日記
 さくらももこ著

・たのしい親子あそび108
 広松由希子著

光の帝国

恩田陸著

優しさに満ちた壮大なファンタジーの序章。

他にも新刊が多数入荷しています

織月城殺人事件

北村英明著

人吉・織月城跡で第二の殺人が……。人吉を舞台の1つとしたミステリー読本です。

☆深田校区公民館「せきれい館」図書館

休館日…月曜

利用時間 午前8時30分から午後5時まで

・海辺のカフカ

村上春樹著

11月

November



しもつき 霜月

別名霜月とも呼ばれ文字通り霜が降る月の意味です。他に、「食物月（おしものづき）」の略であるとする説や、「潤む月（しぼむつき）」「末つ月（すえつつき）」がなまったものとする説もあります。また、「神楽月（かぐらづき）」「子月（ねづき）」とも言われています。

英語での月名、Novemberは「9番目の月」の意味で、紀元前46年まで使われていたローマ暦が3月起算で、（そのため年末の2月は日数が少ない）3月から数えて9番目という意味です。

☆誕生石 トパーズ

☆星 座 蠍座（-11月22日）、射手座（11月23日-）

☆誕生花 椿、クリスマスローズ

休 日 在 宅 当 番 医

期日	上球磨	中球磨	その他地域	小児科
11月 3日	犬童耳鼻咽喉科 (多良木町) 43-0777	こんどう整形外科 (あさぎり町) 45-6555	球磨村診療所 (球磨村) 32-0377	やまむら医院 (あさぎり町) 45-0005
11月 5日	古城病院 (水上村) 44-0321	増田耳鼻咽喉科クリニック (あさぎり町) 45-8001		たかはし小児科内科医院 (人吉市) 24-2222
11月12日	そのだ医院 (湯前町) 43-2063	岩井クリニック (あさぎり町) 49-2181	権頭医院 (相良村) 36-0008	公立多良木病院 (多良木町) 42-2560
11月19日	宮原医院 (多良木町) 42-2082	高田内科医院 (錦町) 38-3677		堤病院附属九日町診療所 小児科（人吉市）24-2251
11月23日	渡辺医院 (多良木町) 42-2541	犬童内科胃腸科医院 (あさぎり町) 45-1125	五木村診療所 (五木村) 37-2008	人吉総合病院小児科 (人吉市) 22-2191
11月26日	横山医院 (多良木町) 42-2132	田中医院 (錦町) 38-0061		増田クリニック (人吉市) 22-3570

水 道 当 番 店

期日	上	免田	岡原	須恵	深田
10月29日～ 11月 4日	(有) 橋本建設 45-4778	(有) 今井建設 45-1184	松本電気設備 45-3565	(株) 恒松組 45-4384	橋口建設 45-0764
11月 5日～ 11日	橋本ポンプ店 45-0678	高田電気水道工事 商会 45-0822	坂本電気商会 45-0550	谷川電気商会 45-4024	橋爪建設 45-2467
11月12日～ 18日	松岡建設 47-0419	(有) 皆越電気工業 45-1493	高尾建設 45-0328	(株) 恒松組 45-4384	(株) 栄建設 45-0176
11月19日～ 25日	蓑田電設工業 45-3094	松岡水道設備 45-4771	(有) 竹本水道設備 45-1700	谷川電気商会 45-4024	(有) 竹田工務店 45-4094
11月26日～ 12月 2日	モリタ電気設備 47-0510	(有) 今井建設 45-1184	松本電気設備 45-3565	(株) 恒松組 45-4384	橋口建設 45-0764

本庁舎

総務課・総務班 45-1111
総務課・企画財政班 45-7211
税務課 45-7212
町民課 45-7213
会計課 45-7224
教育委員会・学校教育班 45-7226
教育委員会・社会教育班 45-7227

東庁舎

環境整備課・建設班 45-7221
環境整備課・水道班 45-7222
環境整備課・下水道班 45-7223
環境整備課・環境保全班 45-7217
産業振興課・農業振興班 45-7218
産業振興課・林業振興班 45-7219
産業振興課・商工観光班 45-7220
農業委員会 45-7225

総合福祉センター

健康福祉課・福祉班 45-7214
健康福祉課・高齢総合班 45-7215
健康福祉課・健康増進班 45-7216
健康福祉課・保健指導班 45-5133
健康福祉課・地域包括支援センター 45-7231
球磨郡障害認定審査会 45-3920
健康福祉課・救護施設班 45-6668

各支所等

議会事務局 47-0312
上支所 47-0311
岡原支所 45-2222
須恵支所 45-1121
深田支所 45-1133

(土・日・祝祭日の支所への電話は、役場本庁舎日直へ転送されます。)

11月カレンダー

日	曜日	主 な 行 事 予 定 等	お問い合わせ先
1	水	高齢者料理教室：上議場調理室（9:00～） 健康あさぎり塾（秋時）：秋時公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
2	木	年金相談日：多良木町役場 9:00～15:00（9:00～11:30／13:00～14:30受付） 健康あさぎり塾（皆越）：皆越公民分館（13:30～） 深田阿蘇神社大祭	町民課 健康福祉課 保健指導班
3	金	文化の日 白髪神社大祭	
4	土		
5	日	文化協会須恵支部ミニ文化祭：須恵文化ホール（12:30開場 13:00開演） 消防団防火パレード あさぎり町地域婦人会連絡協議会ビーチボールバレー大会：深田高山体育館（9:00～） リサイクルの日（岡原）	教育委員会 社会教育班 総務課 総務班 教育委員会 社会教育班 環境整備課 環境保全班
6	月	人権教育フォーラムinくま：せきれい館（10:00～16:00） 母子健康手帳交付日：免田保健センター（9:00～9:20受付）	教育委員会 社会教育班 健康福祉課 保健指導班
7	火	健康あさぎり塾（本町）：本町公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班
8	水	高齢者料理教室：岡原保健センター（9:00～） 転倒予防免田教室：免田保健センター（13:30～） 献血：あさぎり町役場本庁舎（9:00～11:30/12:30～16:00） 岡留熊野座神社秋季大祭	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
9	木	秋季全国火災予防運動（～15日） 健康あさぎり塾（築地）：築地公民分館（13:30～） 健康あさぎり塾（吉井）：吉井公民分館（13:30～） 岡原小学校就学時健康診断：岡原小体育館（13:00～）	総務課 総務班 健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班 教育委員会 学校教育班
10	金	健康あさぎり塾（久鹿）：久鹿公民分館（9:30～） 健康あさぎり塾（二子）：二子公民分館（13:30～） 思春期・子育て相談（岡崎臨床心理士）：免田保健センター（13:30～18:00要予約）	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
11	土		
12	日	岡原中学校文化祭 須恵中学校文化祭（白銀祭） 深田中学校文化祭 リサイクルの日（免田）	環境整備課 環境保全班
13	月	年末調整説明会：ポッポ一館（10:00～12:00免田・須恵・深田）／（14:00～16:00上・岡原）	税務課
14	火	健康あさぎり塾（永才）：永才公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班
15	水	高齢者料理教室：せきれい館（9:00～） メタボリック予防相談：免田保健センター（予約制） 育児相談：免田保健センター（9:30～11:00受付）	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
16	木	年金相談日：人吉総合病院 9:00～15:00（9:00～11:30／13:00～14:30受付） 健康あさぎり塾（下乙）：下乙公民分館（13:30～） 転倒予防須恵教室：りんどう館（13:30～）	町民課 健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
17	金	リウマチ健康講座：免田保健センター（13:30～） 須恵小学校就学時健康診断：須恵文化ホール（13:15～）	健康福祉課 高齢総合班 教育委員会 学校教育班
18	土		
19	日	上中学校文化祭 免田中学校文化祭 リサイクルの日（上）	環境整備課 環境保全班
20	月	母子健康手帳交付日：免田保健センター（9:00～9:20受付）	健康福祉課 保健指導班
21	火	健康あさぎり塾（大正町）：大正町公民分館（9:30～） 健康あさぎり塾（八幡町）：八幡町公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
22	水	転倒予防免田教室：免田保健センター（13:30～）	健康福祉課 保健指導班
23	木	勤労感謝の日 第1回あさぎり町青少年健全育成町民大会：せきれい館（14:00～16:30）	教育委員会 社会教育班
24	金	農業委員会総会：東庁舎北側会議室	農業委員会
25	土	部落解放第20回熊本県研究集会（～26日）	教育委員会 社会教育班
26	日	第4回町内一周駅伝大会：免田総合体育センターグラウンド（9:00開会 10:15スタート） 文化協会免田支部ミニ文化祭：ポッポ一館（13:00開会） リサイクルの日（須恵・深田）	教育委員会 社会教育班 教育委員会 社会教育班 環境整備課 環境保全班
27	月	国民健康保険税（第5期）口座振替日 百太郎溝土地改良区費（後期）口座振替日	税務課 税務課
28	火	健康あさぎり塾（宮麓）：宮麓公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班
29	水	健康あさぎり塾（熊野）：熊野公民分館（13:30～） 健康あさぎり塾（竹野）：竹野公民分館（13:30～）	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班
30	木	健康あさぎり塾（桧山）：桧山公民分館（13:30～） 健康あさぎり塾（別府）：別府公民分館（13:30～） 国民健康保険税（第5期）納期限 百太郎溝土地改良区費（後期）納期限	健康福祉課 保健指導班 健康福祉課 保健指導班 税務課 税務課

※行事等は、変更になる場合があります。

行政区紹介③9

しも おと 『下乙』

下乙地区は、世帯数83世帯、人口276人（H18.10.1現在）の行政区で、錦町との境に位置し、本目遺跡などがあります。



もとめ 本目遺跡

かつて免田式土器が出土した遺跡としてその名が知られています。平成6～7年の発掘調査で墳丘墓、破鏡、管玉、ガラス玉が出土し、盛り土のみで作られた墳丘墓は、県内や南九州では最初の例として注目されました。



下乙地区では、毎年十五夜まつりが集落センターで行われ、トラックの荷台を特設ステージに、カラオケ大会やおじいちゃん・おばあちゃんVS子ども会の綱引き大会やバーベキューなどがあり、盛大に地区民の交流が行われています。



一昨年の十五夜まつり

第3回あさぎり町 写真コンテスト

自然景観の部

最優秀賞 佐伯洋一さん（八代市）



「赤いじゅうたん」

撮影場所 麓城趾

あさぎり町の人口

（10月1日現在）

総数：17,833人／世帯数：5,772世帯

男：8,438人／女：9,395人

あとのまつり（編集後記）

今月の表紙は、まさに秋ならではの稲刈りの一コマでしたが、私も久しぶりに我が家の稲刈りを手伝いました。

そのせいで数日は筋肉痛に悩まされ、普段の運動不足を改めて痛感しましたが、おかげで心身ともに秋の風情を満喫することができました。

もうじき紅葉の時期となりますが、今年はどんな風景を見せてくれるか楽しみです。是非皆さんもそれぞれの秋を楽しんで下さい。（林）

キンモクセイの花薫る季節。この季節になると小学生の時に呼んだ本を思い出します。その本の描写が20年以上たってもキンモクセイというキーワードで蘇ってきます。深く感動した本というものではありませんが、皆さんもそういった本はありませんか？折しも10月27日から11月9日までは読書週間です。せきれい館にも多数新刊が入っています。新しい本を読むもよし、以前読んだ本をもう一度読み直すのもよし、新たな感動があるかもしれません。子どもと一緒に絵本を読み、意外と感動して泣きそうになる今日この頃です。（千）